※令和５年度以降入学生用

学校番号	3011

令和５年度　公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	公共 701「公共」（東京書籍）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・教科書の内容と自分自身の生活の身近な出来事とを関連させて考える。
・様々な出来事について、「なぜ」そうなったのか、自分自身の考えを表現できるようにする。
・新聞や映像資料などを活用して、社会の「今」を知る。

２　学習の到達目標

・人権思想の歴史を学び、人間としてのあり方や生き方について考察する。
・「公共」社会を構成する一員として、現代社会のしくみを知り、望ましい社会のあり方を考える。
・社会生活を送る上で知っておくべき知識、自分を守るための知識を身に着ける。
・民主主義の基本原理や日本国憲法の３大基本原理、日本や世界の政治機構などを理解する。
・近年の国民の司法参加や、選挙権を学び、その参加者としての自覚を養う。
・日本の社会保障制度・労働問題・基地問題など、現代の課題を考察する。
・国際社会の仕組みや未解決の諸課題について知り、考察する。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	今、世界や日本で起こっていることを客観的に知る。その際、地理的条件、歴史的・文化的背景などを踏まえることで、総合的な理解を深める。	様々な資料の内容を理解し、正確に読み取ることができる。また、その資料にもとづいて、「自分で考え」、それを表現することができる。	「公共」社会を構成する一員として、当事者意識をもって、社会の諸課題の解決策を検討することができる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

※令和５年度以降入学生用

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	公共的な空間をつくる私たち	・青年期と自己形成の課題 ・個人として尊重される人間 ・世界三大宗教(キリスト教、イスラーム教、仏教)の歴史と教え	a:宗教や文化の違いによって様々な価値観があることを知ることができる。自らの価値観を形成するとともに、他者も独自の価値観を持つ存在であることを理解することができる。 b:学習テーマに関する資料を活用して、多面的・多角的かつ批判的に考察し、表現することができる。 c:学習テーマに関する資料を整理し、主体的な学習に活かすことができる。	・定期考査	・定期考査 ・課題プリント	・課題プリント ・授業プリントの完成度 ・授業への積極的な態度
2学期	公共的な空間における基本的原理	・近代民主政治の展開 ・日本国憲法の成立 ・日本国憲法の三大原理 「基本的人権の尊重」 「国民主権」 「平和主義」	a:民主政治における国家権力の問題と個人の尊厳の意義について歴史を踏まえて理解することができる。 b:学習テーマに関する資料を活用して、多面的・多角的かつ批判的に考察し、表現することができる。 c:学習テーマに関する資料を整理し、主体的な学習に活かすことができる。	・定期考査	・定期考査 ・課題プリント	・課題プリント ・授業プリントの完成度 ・授業への積極的な態度
	民主政治と私たち 法の働きと私たち	・三権分立 「立法」(選挙制度・国会) 「司法」(裁判制度) 「行政」	a:現代日本社会のしくみを知り、その一員としての参画方法を知ることができる。 b:学習テーマに関する資料を活用して、多面的・多角的かつ批判的に考察し、表現することができる。 c:学習テーマに関する資料を整理し、主体的な学習に活かすことができる。	・定期考査	・定期考査 ・課題プリント	・課題プリント ・授業プリントの完成度 ・授業への積極的な態度
3学期	テーマ別学習	「環境問題」 「労働者の権利」 「社会保障制度」 「国際紛争」	a:身近なテーマについて関心を持ち、その基本的な知識を身につけることができる。 b:学習テーマに関する資料を活用して、多面的・多角的かつ批判的に考察し、表現することができる。 c:学習テーマに関する資料を整理し、主体的な学習に活かすことができる。	・定期考査	・定期考査 ・課題プリント	・課題プリント ・授業プリントの完成度 ・授業への積極的な態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度